

# トゲクリガニ

陸奥湾海域

*Telmessus acutidens*

地方名  
はなみがに



## 生態

- ①寿命：不明。
- ②成熟：甲長50mm以上。
- ③産卵期・産卵場：9月～12月。
- ④生態：12月から翌3月頃にふ化する。その後、脱皮と変態を繰り返す、2月から5月にかけて親ガニとほぼ同じ形となり、底生生活に移行する。
- ⑤成長：メス、オス共に満1才で甲長約50mm。メスは満2才で甲長約60mm、満3才で甲長約70mm。オスは満2才で甲長約69mm、満3才で甲長約94mm。

## 主な漁業

籠、刺網によって漁獲される。

## 漁獲と資源の動向

昭和61年の137トン进行ピークに減少し、平成9年以降40～60トン前後で推移している。

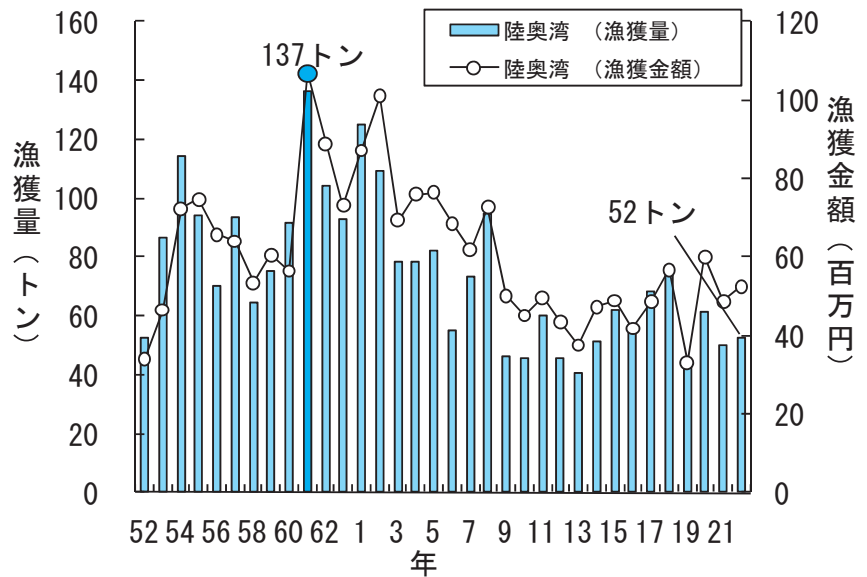


図 青森県陸奥湾海域におけるかに類の漁獲量及び漁獲金額の推移  
※トゲクリガニ以外のかにも含む数値。むつ湾では大半がトゲクリガニ。

## 資源を上手に利用するために

- 資源管理計画（陸奥湾海域 平成12年3月）
  - ・オス甲長7cm未満、メス甲長6cm未満個体、水ガニ（脱皮直後の個体）の再放流などを定めた。

☆上記取り組みを継続することが必要。

